(題字・大槻文平初代会長) (隔月1回 10日発行) 発 行 所 (公財)昭和聖徳記念財団

東京都立川市曙町 2-34-13 電話(042)522-2451 FAX(042)522-7747 http://www.f-showa.or.jp

> お ほぢ

の

き

み

の

あ べ 1)

っ

き病

の

枕

べ

毋

と

は

おもひ

で

か に

な

〒190-0012

200 martillitum

ISSN 1880-4632



13 40



も Ŧ がっ 青空も :: τ 過ぎ、 のっとり、日本国及び日 寄り添いながら、憲法に 平和を常に願い、 誓います」 のつとめを果たすことを 本国民統合の象徴として 国民の幸せと世界の

伴う「即位礼正殿の儀」が 前に上がり青空も見える 呈居・宮殿で執り行われ 十月二十二日午後一 天皇陛下のご即位に 降り続いた雨が直 時

た。ここに「即位礼正殿の儀」を行い、即位 定めるところにより皇位を継承いたしまし を内外に宣明いたします。 さきに、日本国憲法及び皇室典範特例法の 上皇陛下が三十年以上にわたる御在位の

間

常に国民の幸せと世界の平和を願われ、

常に願い、国民に寄り添いながら、憲法にの その御心を御自身のお姿でお示しになってき を致し、ここに、 っとり、日本国及び日本国民統合の象徴とし いかなる時も国民と苦楽を共にされながら、 天皇陛下お言葉 国民の幸せと世界の平和を たことに、改 めて深く思い

平和、 が国が一層の発展を遂け、 てのつとめを果たすことを誓います。 に希望いたします 国民の叡智とたゆみない努力によって、 人類の福祉と繁栄に寄与することを切 国際社会の友好と 我

燕尾服、皇后陛下はティ アラと勲章を着けた白の

味覚も取り入れた和食の

した。

マツタケやクリなど秋の

十_ 時

一十分まで続きま



日系人代表ら三百九十七 ・日本芸術院会員、海外元皇族はじめ日本学士院 振る舞われました。 国会議員、 大使ら合計千三百六十九 九 人が「豊明殿」に。正午 二十五日の二回目は、 がお祝いしまし 各界代表、各 元三権の長、

日に予定され、台風被害 ご即位パレ 日本晴れ 即位礼正殿の儀」当 沿道で12万人祝福

ました。

位の礼を行うこと

などの皇室行事に臨まれ 位礼当日賢所大前の儀」 の祖先らに奉告する「即

皇居内の宮中三殿で、即 陛下は午前九時ごろから がなく終わりま 正殿の儀に先立 \diamond

ひとロメモ 御年11歳の明治45 年夏、明治天皇ご臨 終にあたり、枕もと に御母宮貞明皇た あ

お見舞いされた。 明治神宮鎮座50年祭 に、偲ばれ詠まれた。 3 靄 の か か 9 は 7 くも め み た

rø

る

て助成を受け作成されたものです。

